

東 魂



埼玉県立越谷東高等学校
剣道部通信
第 30 号 2021/1/8

『2020 年の振り返りと 2021 年の抱負②』

長宗 智恵美

2020 年を振り返って私は感じた事が主に 2 つありました。1 つ目は「毎回の練習の大切さ」です。コロナ禍の中であまり練習が出来ず、マスクをしながらの稽古でとても苦しい場面があったと思います。ですがその中で毎回の練習試合などを一生懸命重ねていくうちに初めに比べ、集中力や技術も上がってきたように感じました。2 つ目は「仲間の大切さ」です。どんなに辛い稽古でも仲間がいれば絶対に乗り越えられます。団体戦では仲間同士で励まし合い緊張をほぐし合いながら挑んできました。仲間という存在はとても重要という事は分かってはいましたが今年身をもって感じる事ができました。このように 2020 年は沢山の事を再確認させられることが出来ました。2021 年では更に絆を深め、自分に負けず、剣道部をよりよくする為にも「挨拶.返事.掃除」に精進していきたいと思います。

山村 茉里香

2020 を振り返って、今年はコロナなど自分にとっても大変な 1 年になりました。勉強面では 1 年生の時よりはるかに難しくなってきました。部活面では、顧問の先生が変わり、指導方法・練習メニュー・練習試合などたくさんのがこの 1 年で変わりました。勉強面に関しては、少し疎かになってしまった部分があったと思います。部活面に関しては、気持ちの切り替えが上手く出来ないことが多かったように感じました。なので、これらを来年は直していきたいです。

2021 年の抱負は、文武両道を目指すことです。2020 年では、部活が忙しかったなど言って勉強が疎かになってしまった部分がありました。そのため、成績もあまり良いとは言えませんでした。しかし、今年は 3 年生になり受験生となります。受験で後悔しないためにも部活が忙しかったから勉強出来なかったというのではなく、忙しくても結果が出せたと言えるようになりたいです。また、剣道部として活動できるのも残り 6 ヶ月となりました。最後の大会では、今までの結果を出せるように日々の練習を真剣に取り組んでいきたいです。

